

【記者提供資料】

第2回 銅山川^{どうざんがわ}渇水調整協議会を開催します

1. 銅山川^{どうざんがわ}渇水調整協議会（会長：四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所長 福田^{ふくだ} 浩^{ひろし}）

(1) 日 時：令和 3年 2月18日（木）10時30分～

(2) 場 所：WEB会議※

(3) 議 題：「富郷ダム・柳瀬ダム・新宮ダムの貯水池運用状況について」
「渇水（節水）対策について」

■新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各関係機関からのWEB会議にて開催を行います。本会議は報道関係者に向けてYouTube配信を予定しています。傍聴を希望される方は、電話若しくはメールにて、下記問い合わせ先まで連絡をお願い致します。

2. 銅山川3ダム状況について

①富郷^{とみさと}ダム・柳瀬^{やなせ}ダム・新宮^{しんぐう}ダムの上流域における降雨量は、11月が66.4mmと平年の約59.4%、12月は44.5mmと平年の約47.2%、1月は66.3mmと平年の約87.5%となっており、今後も引き続き少雨傾向が続くと思われます。

銅山川3ダムは、これまでに11月は約769万m³、12月は約1,476万m³、1月は約1,324万m³の用水の供給を行ってきました。

また、銅山川3ダムでは、用水の供給が長期的に行えるよう、自主節水（工業用水10%カット）を令和3年1月22日0時から、第1次取水制限（工業用水20%カット）を令和3年2月9日（火）0時からおこなっています。

現在の銅山川3ダムの貯水状況は、2月17日0時現在、利水確保貯水率53.3%で平年値（平成13年～令和2年）の76.4%と比較して厳しい状況となっています。

このため、『第2回銅山川渇水調整協議会』を開催し、現在の状況について各機関で情報を共有するとともに、今後の措置について協議することとしました。

②令和3年2月17日0時現在の銅山川3ダム合計貯水率は、次のとおりです。

(A) 貯水量：2,648万m³

(B) 利水確保貯水量：4,968万m³

(C) 利水確保貯水率：53.3% <(A) ÷ (B) × 100>

令和 3年 2月17日
銅山川渇水調整協議会 事務局

【問い合わせ先】

四国地方整備局 吉野川ダム統合管理事務所

副所長 片井 良英

管理課長 石川 洋

電 話：0883-72-3000

メー ル：bousaiyoshino-d88tk@mlit.go.jp